

株式会社パイプドビッツとの 業務提携契約締結のお知らせ ～公職選挙法の改正に伴う新サービス～

当社は、2013年5月31日付で株式会社パイプドビッツ(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO:佐谷宣昭、証券コード3831、以下「パイプドビッツ」と)と、公職選挙法の改正に伴う新サービスの開発及び提供等に関する基本合意を発表して、具体的な業務提携の内容を検討してまいりました。今般、パイプドビッツと下記のとおり、業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

当社は、パイプドビッツの有する政治・選挙プラットフォーム「政治山」又は「政治山」に関連する政治サービスと、当社の有する迅速かつ正確な情報の分析・編集能力及び幅広い情報配信ネットワークを活用し、公職選挙法の改正に伴う新サービスを企画及び提供することにつき、以下の内容を骨子とする業務提携契約を締結いたしました。

- (1) 「政治山」が保有するネット選挙解禁に伴う政治家のネット活用状況情報に、当社が世論への影響の定性分析、指標評価のスコアリング、政党戦況によって影響を受ける企業をレポートするなどの分析を付加した共同コンテンツ配信
- (2) 投票予定政党や投票先決定の争点など政治山調査(有権者意識調査)のデータに、当社独自の分析を付加し関連企業を紐付けた共同コンテンツ配信
- (3) 国政や首長選挙を中心とした各選挙の争点にフィスコ分析を付加したコンテンツ配信
- (4) 共同企画の製作

今回の業務提携により創出される新サービスを通して、両社は独自優位性が高いコンテンツの拡充や配信先拡大による知名度向上が見込めることに加えて、「政治山」は政治山調査など既存コンテンツの2次利用による付加価値向上、当社は政治コンテンツ分野へ進出を果たすとともに、「政治調査レポート」を創出するための布石としてまいります。

なお、本格的な新サービスの定期配信に先立ち、「政治山」の特集『参議院議員選挙2013』にて、「政治山」と当社が連携した記事を以下のURLで公開しております。

▼「第10回政治山調査」から読み解く経済と為替(2013年7月8日公開)

URL: <http://seijiyama.jp/article/news/fisco/f20130708-001.html>

▼2013参院選の展望と相場予測(2013年7月3日公開)

URL: <http://seijiyama.jp/article/news/fisco/f20130703-001.html>

上記の「2013 参院選の展望と相場予測」では、参院選の展望と相場予測分析の記事を提供開始し、参院選後の株式市場や債券市場の予測を行っております。その中では安倍内閣が打ち出した成長戦略である「女性関連分野」、「医療・保険分野」、「企業活動分野」、「農業分野」、「文化分野」、「国家戦略特区関連」、「PFI 関連」、「電力システム改革関連」等において、注目される個別企業を取り上げております。

また、「第 10 回政治山調査」から読み解く経済と為替」では、参院選に関する政治山調査データをもとに当社アナリストによる株式相場や円相場の分析を付加した記事を掲載しております。

当社は、政治動向が金融市場に及ぼす影響を総合的に俯瞰したレポートを、今後も引き続き「政治山」に掲載し、お客様にご満足いただける価値あるサービスの提供に積極的に取り組んでまいります。

■ **株式会社パイプドピッツ 概要** <http://www.pi-pe.co.jp/>

社名 株式会社パイプドピッツ
所在地 東京都港区赤坂 2 丁目 9 番 11 号 オリックス赤坂 2 丁目ビル(受付 2F)
設立 2000 年 4 月 3 日
資本金 315,917 千円(2013 年 2 月末現在)
代表者 代表取締役社長 CEO 佐谷 宣昭
従業員 173 名(2013 年 2 月末現在)
事業内容 情報資産プラットフォーム事業、広告事業、ソリューション事業

■ **政治・選挙プラットフォーム「政治山」とは**

「政治山」は、情報資産プラットフォーム「スパイラル®」を中心とするクラウドサービスの豊富なノウハウを有するパイプドピッツが、全国の自治体や議会、政党や政治家の政策や行政の情報をストックし、官公庁、自治体、政党などがそれぞれ所有、管理する政治情報を一元化することで、有権者の政治参画の利便性の向上を目指して、2011 年 3 月に誕生した政治情報や選挙情報のプラットフォームです。

なお、「政治山」は、「スパイラル®」を用いて開発、運用しております。

URL: <http://seijiyama.jp/>

以 上